



むなかた市議会だより

令和2年6月定例会号

●発行 / 宗像市議会 ●編集 / 議会広報編集部
●〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号
●TEL 0940-36-1119 FAX 0940-36-8591
●市ホームページ=<http://www.city.munakata.lg.jp/050/080/index.html>

全員賛成可決

令和2年度一般会計補正予算

令和2年第2回宗像市議会定例会が、6月8日から22日までの15日間で開催され、市長提案の議案12件と議員提案の議案1件について審議を行い、全て同意、承認、可決しました。
本定例会では、新型コロナウイルス感染症対策を中心とした補正予算第5号、第6号が提出され、ともに全員賛成で可決しました。これにより、令和2年度一般会計予算の総額は469億7316万7千円となります。
財源は国や県の補助金のほか、ふるさと基金や財政調整基金を充当します。
補正予算の主な内容は次のとおりです。

市内経済の回復支援

- 市内登録店舗で使用できるプレミアム付商品券を発行。過去最高の発行総額6億円、プレミアム率20%に拡充。
- 市内の宿泊・飲食などの店舗を先払いで応援する支援者に対し、店舗で使用できるプレミアム付応援チケットを発行。
- 市内宿泊事業者が行うマスク、消毒薬、空気清浄機の購入や安全対策に関する情報発信などの取り組み支援として補助を実施。

主な質疑

問 プレミアム付商品券の発行について、市内経済回復のための特別な工夫はあるか。
答 券面を中小店舗専用券と大型・中小店舗共通券の2種混合とし、大型店舗に利用が集中することを回避する。

子育て世帯への生活支援

国による「ひとり親世帯臨時特別給付金」として、
①令和2年6月分の児童扶養手当受給者
②公的年金等受給による児童扶養手当全額支給停止者
③新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変するなど収入が児童扶養手当受給水準となった者
に対し1世帯5万円、第2子以降一人につき3万円を給付。
①②のうち、同感染症の影響により収入が減少した者に1世帯5万円を追加給付。



学校、避難所における感染症対策

- 市立学校における手洗い場や給食室換気設備の増設。トイレなどの清掃を委託。
- 各指定避難所に配備する非常用トイレ、段ボールベッドなどの購入。



学校休業・再開に伴う影響への対応

- 子どもの権利相談員の1人増員など子ども相談事業の拡充など。

公共施設などにおける感染症対策

- 市内の高齢者、障がい者施設などの感染防止策に対し1施設10万円の支援金を給付。
- 市立学校、市内の公共施設や医療機関などに非接触式体温計、消毒薬を配布。



主な意見

(賛成者の意見)

▽プレミアム付商品券については地元の中小店舗での利用を促進する工夫をした点を高く評価する。

▽学校での感染症対策は、教員の負担をできるだけ軽減できるよう、学校現場の要望を踏まえ対策を検討してほしい。

▽第2波や災害への備えについてスピード感のある対応がされていることを評価する。

▽学校や公共施設でこれまで認識されていたなかった課題についても、今後は柔軟に対応してほしい。

▽子どもの権利相談員の増員は評価するが、メールやLINEなどを活用した相談も必要である。

▽今回は高齢者や障がい者施設などへの支援がなされているが、感染症対策に貢献している人々が安心して仕事を継続できる支援を期待する。

▽困窮する事業者や市民に対しタイムリーな支援が届き、市の努力を高く評価する。

全員賛成可決
宗像市税条例の一部を改正する条例、
宗像市都市計画税条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況におかれている納税者などに対する税制上の特例措置を定める法改正に対応するため、市の関係条例の整備が提案されました。
特例措置の主な内容は次のとおりです。
徴収の猶予
●中小事業者などに対する固定資産税、都市計画税の軽減
●軽自動車税環境性能割の臨時的軽減措置における特例期間の延長
●個人住民税におけるイベント中止などによる入場料等払戻請求権放棄に対する寄附金控除の適用や住宅ローン控除の適用要件の弾力化

主な意見

(賛成者の意見)

▽税の徴収猶予などの特例措置により倒産を防ぎ、影響が長期化するようであれば、猶予期間の延長などきめ細かい相談対応を強く要望する。

全員賛成可決
宗像市正助ふるさと村条例の一部を改正する条例

正助ふるさと村将来計画に基づく事業見直しに伴い、条例の一部を改正するものです。

これにより、老朽化の進むもやいの家の貸館業務が令和3年3月末で廃止されるほか、同年4月以降の開村終了時刻が午後5時30分から午後5時に変更されます。

主な意見

(賛成者の意見)

▽正助ふるさと村を農に特化した施設にするという方向性が打ち出されているが、運営についてはどう稼ぐかという視点も含めて検討してほしい。



もやいの家

▽正助ふるさと村の将来計画をしっかり立てていることは評価する。正助ふるさと村の存在価値を高める視点を取り入れ、農の利点を生かしてユニバーサル農業など変革に取り組むことを期待する。

議員提案により

議員報酬など

減額

新型コロナウイルス感染症により市民の皆さまの生活に影響が及んでいます。本市議会では、新型コロナウイルス感染症対策の財源確保にあたり、議員も率先して経費の削減に努め、自ら身を切る姿勢を示さなければならぬとして、議員報酬を減額する条例案を議員提案し、全員賛成で可決しました。

本年6月から本市議会議員が任期満了を迎える同年10月までの5カ月間、議員報酬月額を10%減額します。また、本年度の議員視察旅費280万円についてもあわせて減額します。

なお、市長ら三役も市議会の意向に同調し、給与月額を同様に減額する条例案が提出され、全員賛成で可決しました。

これにより、減額総額は808万1千円となり、市立学校や医療機関などに配布する非接触式体温計や消毒薬の購入に充てられています。



提出議案と議決結果

6月定例会で審議した議案のうち、主な議案を紹介します。全ての議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。

【全員賛成で可決した主な議案と内容】

議案名	内容
宗像市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	法改正に伴い、関係条例の引用条項を整理するもの。
宗像市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	国の基準改正に伴い、関係条例を改正するもの。

新型コロナウイルス感染症に関する議会の対応

一般質問の自粛・短縮について

新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、議会運営委員会（※）では6月議会の運営に関して協議を行い、一般質問については感染予防のため「自粛、短縮が必要」との方針を決定し、議会として共有しました。

これにより職員が新型コロナウイルス感染症の対応に専念できるようにする一方で、議会としてのチェック機能を果たすために、議会事務局長が市の対策本部に参加し情報収集に努め、全議員へ情報提供し、行政への質問や要望などを議会事務局でとりまとめ、担当課から回答してもらう仕組みを設けるとともに、月例の行政報告と質疑応答を充実させました。

以上の取り組みを通じて、本定例会での一般質問を控えた議員の意見・要望なども、本市における新型コロナウイルス感染症対策関連事業に反映されるものと考えています。また、4月と5月の臨時議会の補正予算審査でも、書面での質疑を事前に行うなどの工夫を行っています。

新型コロナウイルス感染症対策について

本定例会では、新型コロナウイルス感染症対策として次の取り組みを行いました。

- ◆会期日程の短縮
- ◆一般質問の時間を55分から30分に短縮
- ◆議員の手指消毒・マスク着用・健康チェックの徹底
- ◆会議室の換気、座席の間隔を空けての着席
- ◆本会議・委員会に出席する執行部の人数を最小化
- ◆本会議傍聴者に手指消毒・マスク着用のお願い、委員会傍聴自粛のお願い

新型コロナウイルス感染症により被害に遭われた皆さまに

お見舞いを申し上げます

このたびの新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さまと感染拡大により生活に影響を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。1日も早い終息を願うとともに、皆さまの安全とご健康を心よりお祈り申し上げます。

※暑中お見舞いの時期ではございますが、公職選挙法で「議員は答礼のための自筆によるものを除き、暑中お見舞いなどの時候のあいさつ状を出すことは禁止」されています。市民の皆さまのご理解をお願いいたします。

宗像市議会議員一同

令和2年6月定例会

一般質問

一般質問とは、議員が市の行政事務全般について市の見解を問うものです。

令和2年6月16日に5人の議員が合計5項目の質問を行いました。

- ◆質問を行った順に掲載しています。
- ◆掲載する項目や内容は質問を行った議員に確認したうえで掲載しています。
- ◆質問の詳細については、宗像市議会ホームページの録画映像もしくは9月上旬に公開予定の議事録をご覧ください。



上下水道料金の基本料金の減免を
公明党／石松 和敏



問 新型コロナウイルス感染症対策における外出自粛などの影響に対する生活支援および経済的負担軽減のため、3月から5月までの3カ月分の上下水道基本料金を減免することができないか、市長の見解を伺う。

答 限られた財源の中で幅広く薄く支援するより、収入減少など生活に大きな影響を受けている世帯へ早急に手厚く支援することが重要と考え、検討してきた。上下水道料金の減免に限らず、さまざまな支援の在り方を研究していく。



コロナ第2波から医療介護を守る
公明党／岡本 陽子



問 医療・介護従事者への経済的支援をすべき。
答 県が医療従事者などへの慰労金として5万から20万円を支給する予定である。

問 新型コロナウイルス感染症の影響で減収した医療機関について財政的支援を行うべき。
答 まずは、国や県の持続化給付金、宗像市小規模事業者緊急支援金の活用をお願いしたい。



小規模事業者へ支援の拡大を
日本共産党／植木 隆信



問 小規模事業者緊急支援金は、市内在住の個人事業者の従業員数制限が廃止されたが、法人や市外在住の個人事業者は、支給要件緩和の対象とならない。市内で営業する全ての小規模事業者に対して、一律に減収15%で30万円を補助することができないか。

答 さりなる要件緩和は予定していないが、事業継続に苦慮している方がいることも承知している。市内経済の需要喚起策により、支援金の対象外となった事業者にも景気回復を実感してもらうように取り組んでいきたい。



届出保育施設の運営を守るために
日本共産党／新留 久味子



問 市内3カ所ある届出保育施設を市はどのような位置づけているか。

答 本市の待機児童の受け皿となっている施設だと認識している。

問 平成29年9月議会ですべての届出保育施設について研究したい。
答 平成29年9月議会ですべての届出保育施設について研究したい。

問 新型コロナウイルス感染症対策は認可保育所と同じ対応にできないか。
答 第2波に備えて本市

問 市内3カ所ある届出保育施設を市はどのような位置づけているか。
答 本市の待機児童の受け皿となっている施設だと認識している。



コロナ第2波と災害への備えを
日本共産党／末吉 孝



問 PCR検査センターの設置について宗像医師会との協議の進捗は。
答 宗像医師会が6月下旬を目途に開設する予定。

問 高齢者・障がい者施設でのクラスター発生に備えたサポーター体制は。
答 市は情報収集に努め、保健所などの関係機関と連携し、サポートしたい。

9月定例会の

(予定) 日程

日程	内容
8/31 月	本会議（議案上程、提案理由の説明）
9/1 火	本会議（一般質問）
2 水	本会議（一般質問）
3 木	本会議（一般質問、大綱質疑）
4 金	本会議予備日
7 月	総務常任委員会
8 火	社会常任委員会
9 水	建設産業常任委員会
11 金	予算決算第1特別委員会（※1）
14 月	予算決算第1特別委員会（※1）
15 火	予算決算第2特別委員会（※2）
16 水	予算決算第2特別委員会（※2）
17 木	委員会予備日
25 金	本会議（委員会報告、質疑、討論、採決）

※1 予算決算第1…一般会計
※2 予算決算第2…特別会計、企業会計

政務活動費収支報告書を公開しています

政務活動費とは議員の市政に関する調査研究、その他の活動に必要な経費として交付されるものです。

宗像市では、議員個人に月額2万2千円（月額26万4千円）を上限として交付しています。令和元年度は、議会全体で総額約406万円が支出されました。議員から提出された収支報告書・領収書は、議会ホームページで公開しています。

一般質問の内容は、開会3日前に議会ホームページに掲載します。請願の提出締切日は8月24日（月）です。本会議と委員会は、市内の公共施設やホームページで中継しています。スマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。

※新型コロナウイルス感染症の影響により日程・内容などが変更になる場合があります。傍聴などの際は事前にホームページで確認するか議会事務局へお問い合わせください。

編集後記

議会では新型コロナウイルス感染症対策として、臨時会・定例会などを通して今できることに精一杯取り組んでいます。これからもさまざまな対応が必要とされる中、コロナ禍からの出口戦略を模索していかなければなりません。（北崎 正則）

市議会に関するお問い合わせは
議会事務局 Tel.0940(36)1119

市議会のくわしい情報は
ホームページをご覧ください。

宗像市議会 検索

ホームページQRコード